

### いしかわ自然マップ 石川県内の 主なブナ林 をマッピング！



## いしかわのブナ林

森を豊かにいどころ、季節ごとに変化するブナは、日本の森をつくる代表的な樹木です。石川県では、白山山系に広いブナの原生林があります。数多くの生物をはぐくむ大切なブナ林ですが、多くは伐採されました。今でも遺るブナ林は、森を信仰し、雪崩を防ぐために木を残すといった、昔の人々の自然への畏怖の念や知恵のおかげです。

### ①【白山の広大なブナ原生林】



白山市尾添の夏のブナ林（写真提供：白井伸和氏）

右：別山へ登るチブリ尾根の秋のブナ林。白山の豊かなブナ林の中でも特に自然度が高い。

（写真提供：米山競一氏）

左：白山の砂防新道登山口別当出合のブナ林。写真の11月初旬はすっかり冬だ。

（写真提供：米山競一氏）



## ②【白山市白峰のブナ林は集落を雪崩から守っている】



左：白山下山仏が祀られている林西寺の裏にある御前の林のブナ林

右：雪の重さのために幹の下の方が曲がっているブナ。このように曲がる様子を根曲がりという。ブナの若い木が雪に押され、雪がとけると立ち上がることで根曲がりになる。根曲がりのブナは雪崩を防いでくれる。昔の人々はブナを伐採せずに残してきた。

(写真提供：米山競一氏)

## ④【医王山・戸室山のブナ林】

### ③【富士写ガ岳のブナ林】



医王山は、金沢市の市街地から遠くない身近な山として親しまれているが、立派なブナの林がある。鳶岩の近くや白兀山、奥医王山にかけて見られる。写真は奥医王山。医王山よりも市街地に近い戸室山では、もっとお手軽にブナ林を見ることができる。駐車場やバス停近くの登山口から1時間くらいで登山コースを回遊することができる。

(写真提供：白井伸和氏)

加賀市の富士写ガ岳を山頂近くまで登ると、ブナ林がある。昔は里山利用されていた富士写ガ岳に再生したブナの二次林だ。細いブナが並ぶ様子が美しい。

**さあ、いしかわのブナ林にいきましょう！**

(執筆 中野真理子)